

取扱説明書

食器洗い機

G 5434 SC



お客様の安全を確保し、機器の損傷を避けるため、本製品を初めてご使用になる前には、**必ず** この取扱説明書と設置・施工手順書をお読みください。

安全上のご注意	6
安全上のご注意	7
取扱説明書に関する注意	14
レイアウトに関する注意	14
同梱物	15
各部の名称	16
各部の名称	16
操作パネル	17
環境保護のために	18
初めてお使いになる前に	19
ドアを開ける	19
ドアの閉め方	19
チャイルドロックを有効にする	19
乾燥仕上げ剤（リンスエイド）	20
乾燥仕上げ剤の追加	21
乾燥仕上げ剤の補充	21
環境保護のために	23
エネルギーを節約できる洗い方	23
食器の入れ方	24
注意点	24
上段バスケット	26
上段バスケットの高さ調節	28
下段バスケット	29
カトラリートレイ	29
カトラリートレイの入れ方	29
洗剤	30
有効成分	30
洗剤の入れ方	31
洗剤の投入	32
操作	33
食器洗い機の電源を入れる	33
プログラムの選択	33
プログラム所要時間の表示	34
プログラムの開始	34

目次

プログラムの終了.....	35
エネルギー節約.....	35
食器洗い機の電源を切る.....	36
食器の取り出し方.....	36
プログラムの中断.....	37
プログラムのキャンセルや変更.....	37
追加機能	38
タイマー.....	38
プログラム早見表	40
プログラム早見表	42
プログラムオプション	44
エキスパレス 	44
不足表示をオフにする.....	45
エクストラクリーン.....	46
エクストラドライ.....	47
工場出荷時設定.....	48
掃除とお手入れ	49
庫内のクリーニング.....	49
ドアとドアパッキンのクリーニング.....	50
操作パネルのお手入れ.....	50
食器洗い機表面のクリーニング.....	50
スプレーアームの清掃.....	51
庫内のフィルターチェック.....	54
フィルターの掃除.....	54
排水ポンプの清掃.....	56
こんなとき、どうしたらいい?	58
技術的な問題.....	58
エラーメッセージ.....	59
給水のエラー.....	60
排水のエラー.....	61
一般的な問題.....	62
使用中の音.....	63
食器がきれいににならない.....	64
アフターサービス	67
故障の際の連絡先.....	67
保証条件と保証期間.....	67

目次

オプション	68
設置	69
ミーレウォータープルーフシステム.....	69
給水.....	69
排水.....	71
電源接続.....	73
技術データ	74

安全上のご注意

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。
- 中程度の傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

図記号の例

-  **禁止**（してはいけないこと）
具体的な禁止内容は、図記号の中や文章で指示します。
-  **強制**（必ずすること）
具体的な強制内容は、図記号の中や文章で指示します。
-  **注意**（警告を含む）
具体的な注意内容は、図記号の中や文章で指示します。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項をマークで表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 禁止行為	 潜在的な危険・警告・注意
 分解禁止	 感電注意
 水場、湿気の多い場所での使用禁止	 機器に損害を与える可能性のある場合
 接触禁止	 発火注意
 強制／指示	 高温注意
 電源接続に関する注意	 破裂注意
 必ずアース線を接続	

安全上のご注意

本製品は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切なご使用は、人体への危害および、物的損害の恐れがあります。本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お客様の安全を守り本製品の損傷も防ぐことができます。本取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。

本製品は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切な使用は、怪我や物的損害を引き起こす恐れがあります。

本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書と設置・施工手順書をよくお読みください。本取扱説明書と設置・施工手順書には、設置、安全、使用、手入れに関する重要な情報が記載されています。この情報は、怪我からお客様を保護し、製品の損傷を防ぐためのものです。

IEC スタダード (標準) 60335-1 に従い、ミーレはお客様に対し、食器洗い機の設置に関する章と安全に関する注意や警告事項を読み、それらの指示に従うことを明示的かつ強く推奨いたします。

ミーレはこれらの指示に従わないことにより生じる損傷には責任を負いません。

本取扱説明書と設置・施工手順書は安全な場所に保管し、所有者が変わった場合には製品と共に譲渡してください。



警告

正しい用途

-  本製品は業務用ではありません。ご家庭での使用、またはそれに類似する職場や居住環境での使用を想定しています。
-  本製品は、屋外で使用することを想定していません。
-  本製品は、海拔 4,000 m 以上の高度での使用を想定していません。
-  本製品は家庭内の食器およびナイフやフォークを洗浄するためのみでご使用ください。それ以外の目的で使用しないでください。
-  身体的、感覚的、または精神的に介護を要する方、操作経験のない方、操作方法を理解していない方が本製品を使用する場合は、安全にお使いになれるよう周囲の方が操作中に十分配慮し、操作に伴う危険について説明するようにしてください。

安全上のご注意



警告

お子様の安全

 8歳未満のお子様は、保護者の監督がない限り、本製品に近づかないように注意してください。

 8歳以上のお子様は、本製品の使い方を理解して、安全に使用できる場合に限り、監督者なしで本製品を使用することができます。ただし、誤った操作による危険性を認識し、理解している場合に限ります。

 監督者の付き添いなく、お子様が本製品の洗浄やメンテナンスをすることはできません。

 食器洗い機の近くのお子様から目を離さないでください。お子様を食器洗い機で絶対に遊ばせないようにしてください。

 お子様が食器洗い機に閉じ込められる危険があります。

 オートオープンが作動している場合（機種によって異なります）は、ドアが開く範囲に小さいお子様を近づけないようにしてください。オートオープン機能の誤作動による事故での怪我の恐れがあります。

 窒息の危険があります！お子様が遊んでいる最中に、プラスチックのラップなどの梱包材に巻き込まれてしまったり、頭からかぶったりすると、窒息する恐れがあります。梱包材をお子様の近くに放置しないでください。



警告

 洗剤はお子様の手の届かないところに保管してください。洗剤は、深刻な皮膚の炎症や目の損傷の原因となります。目、口、のどの炎症や、呼吸障害を引き起こす可能性があります。このため、ドアが開いている時は、食器洗い機にお子様を近づけないようにすることが重要です。洗剤が食器洗い機に残留している可能性があります。お子様が洗剤を飲み込んだり、吸い込んだりした場合は、直ちに医療機関に相談してください。



警告

技術的安全性

 不適切な設置、メンテナンス、修理により、大きな危険が生じる恐れがあります。設置、メンテナンス、修理は、認定の技術者のみが行えます。

 本製品に損傷があると、安全性が損なわれるおそれがあります。本製品の使用前、特に輸送後に外観に損傷がないことを目視確認してください。製品に損傷がある場合は、絶対に使用しないでください。

 本製品の電氣的な安全性は、正しく接地されたときにのみ保証できます。この基本的な安全要件の遵守が最も重要です。

 何か問題がありそうな場合は、資格を有する電気技師に電気設備を確認してもらうようにしてください。
ミーレは不適切な接地工事または接地の欠如による問題（感電事故など）について責任を負いません。

 本製品の操作の信頼性と安全性は、本製品が主電源に接続されている場合にのみ保証されます。

食器洗い機は、ヒューズ付き3ピンプラグを使用し、必ず適切なスイッチソケットで電源に接続してください（配線接続不可）。本製品の設置後いつでも電源から切断できるように、電源プラグは容易にアクセスできるようにしてください。

 食器洗い機との隙間が狭すぎる場合があるので、本製品の後ろに電源コンセントが隠れないようにしてください。また電源コードを傷つけたり、無理にねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、加工しないでください。食器洗い機をプラグに押し付けると、過熱し出火する危険があります。



警告

 ガスレンジ、クッキングヒーターなどの調理レンジの下に食器洗い機を設置しないでください。コンロが放出する高温により、下の食器洗い機が損傷する可能性があります。同じ理由で、暖炉や通常はキッチンには存在しない、ヒーターなどの熱を発生するその他の機器の隣に、食器洗い機を設置しないでください。

 型式表示シールに記載されている仕様データ（定格消費電力、電圧、周波数）が、設置場所の電源と適合していることを確認してください。食器洗い機に損傷を与えないように、このデータが一致している必要があります。本製品を電源に接続する前に確認してください。ご不明な点は、資格を有する電気技師にご相談ください。

 食器洗い機の設置が完了しドアの開閉バランスのスプリング調整が終わるまで、電源に接続しないでください。

 ドアのメカニズムが適切に動作するまで、食器洗い機は使用できません。不適切な状態で使用すると、オートオープンが作動している間（機種によって異なります）に、危険が生じる可能性があります。
ドアのメカニズムが問題ないか以下のよう
 にチェックすることができます：

- ドア開閉バランスのスプリングは、両側で均等に調整してください。ドアを半分（約45°の角度）開いたままにして、ドアが動かなければ、正しく調整されています。ドアが開いた角度でキープできることが重要です。
- 乾燥時間終了時にドアを開けるとドアのアシストガイドは自動でひっこみま
す。

安全上のご注意



警告

 たこ足配線や延長コードを使用した場合、機器の安全性は保証されません（火災の危険性）。本製品をたこ足配線や延長コードで電源に接続しないでください。



 本製品は、固定されていない場所（船上など）で使用しないでください。

 凍結の恐れがある室内に本製品を設置しないでください。凍結したホースは、裂けたり破裂したりするリスクがあります。氷点を下回る温度では、電子制御装置の信頼性が損なわれる場合があります。



 破損を防ぐために、完全にエア抜きされた配管に食器洗い機を接続している状態でのみ使用してください。



 給水用プラスチック製ケースには、電磁弁が含まれています。ケーシングを浸水させないでください。



 給水ホースには電気の流れる導線が取り付けられています。ホースが長すぎても、切断しないでください。



警告



以下の条件が満たされている場合、食器洗い機の防水システムが水による被害を防ぎます：

- 機器が正しく設置されていること
- 食器洗い機が適切にメンテナンスされ、必要な部品交換がなされていること
- 長期不在中（旅行中など）は止水栓が閉められていること



ウォータープルーフシステムは、食器洗い機のスイッチがオフになっている時も機能しますが、電源に接続されている必要があります。



水接続圧力は 100 から 1,000 kPa の間である必要があります。



警告

 破損した食器洗い機は危険です。食器洗い機が損傷している場合は、主電源を直ちに切り、ミーレ代理店またはミーレサービスに連絡してください。

 保証期間中は、製品の修理はミーレ認定のサービス技術者のみが行うようにしてください。それ以外の人物が行った場合、保証の対象外となります。

 ミーレが機器の安全性を保障できるのは、ミーレの純正交換部品が使用されている場合のみです。問題のあるコンポーネントを交換する場合は、必ずミーレ純正交換部品のみを使用してください。

 設置、メンテナンス、および修理中は、本製品を主電源から切断する必要があります（スイッチをオフにしてプラグをソケットから抜く）。

電源コードが破損した場合は、必ず、（ミーレのカスタマーサービスから入手できる）同種の専用電源接続ケーブルと交換してください。安全上の理由から、交換は必ずミーレのカスタマーサービスまたはミーレ認定のサービス技術者に依頼してください。



注意

正しい設置方法

 食器洗い機の設置および接続は、設置施工手順書に従ってください。

 食器洗い機の設置前・設置中は注意して行ってください。一部の金属部品には怪我/切断のリスクがあります。保護手袋を着用してください。

 食器洗い機を正常に作動させるために、水平に配置する必要があります。

 安全性を確保するために、ビルトイン式の食器洗い機は、必ず十分に固定されているカウンターの下に設置してください。

 ドア開閉バランスのスプリングは、両側で均等に調整してください。ドアを半分（約45°の角度）開いたままにして、ドアが動かなければ、正しく調整されています。ドアが開いた角度でキープできることが重要です。ドアのスプリングの調整が完了するまで、機器を操作しないでください。ドアを適切に調整できない場合は、ミーレのカスタマーサービスにご連絡ください。

工場に取り付けられたドアのスプリングに合わせることができるフロントパネルの最大重量は、10 から 12 kg です（機種によって異なります）。

安全上のご注意



警告

正しい使用方法

 食器洗い機に溶剤を使用しないでください。爆発の危険性があります。



 食器洗い機の洗剤は、皮膚、目、鼻、口、のどの炎症の原因となる可能性があります。洗剤に触れないようにしてください。粉末洗剤を吸い込まないようにしてください。食器洗い機の洗剤を飲み込まないようにしてください。洗剤を吸い込んだり飲み込んだりした場合は、直ちに医師に相談してください。

 不必要に食器洗い機のドアを開けたままにしないでください。開いたドアだけがをしたり、つまずいたりする恐れがあります。

 開いたドアの上に座ったり、寄りかかったりしないでください。食器洗い機が傾くことがあります。これにより、ケガをししたり、食器洗い機が損傷する可能性があります。

 プログラム終了時には、食器が非常に高温になっています。触っても熱くない温度に下がってから、食器を取り出すようにしてください。

 必ず家庭用食器洗い機専用の洗剤と乾燥仕上げ剤のみを使用してください。食器用台所洗剤を使用しないでください。

 業務用や工業用洗剤を使用しないでください。これらを使用すると、食器洗い機の破損を引き起こす可能性があり、深刻な爆発性化学反応（爆発性の酸水素ガス反応など）の危険性があります。

 リンスエイド用投入口に粉末/液体洗剤を入れないでください。洗剤コンテナが破損する可能性があります。



警告

 AutoDos（オートドス）（機種によって異なります）に粉末/液体洗剤を入れないでください。これらの洗剤は、AutoDos（オートドス）に損傷を与えます。

 カトラリーバスケット付きの食器洗い機（機種によって異なります）については、安全上の理由から、ナイフとフォークはハンドル部分を上にしてバスケットに入れてください。ナイフとフォークは、ハンドル部分を下にして入れると怪我の原因になります。ただし、ハンドル部分を下にしてバスケットに入ると、洗浄効果と乾燥効果が向上します。

 使い捨てのプラスチックコンテナ、カトラリーなど、高温の水での洗浄に向かないプラスチック製のアイテムは、食器洗い機内の高温により、溶けたり変形したりする場合があります。

 タイマーを使用する場合（機種によって異なります）、洗剤投入口が乾燥した状態である必要があります。濡れている場合は、水気を拭き取ってください。洗剤投入口が乾燥していないと、洗剤が固まってしまい、溶け切らないことがあります。



注意

アクセサリと部品

ミーレ純正アクセサリのみを使用してください。純正でない部品およびアクセサリを使用した場合、保証、性能、および該当する場合の製造物責任賠償は無効になります。

ミーレは、食器洗い機の製造終了後も、最低10年および最長15年、スペアパーツの供給を継続します。



注意

輸送



電子制御装置に水が浸入すると故障の原因になるので、食器洗い機は必ず直立した状態で運搬してください。

食器洗い機を輸送する場合は、庫内を空にし、バスケット、ホース、電源接続コードなどの部品をすべてしっかり固定します。

取扱説明書に関する注意

レイアウトに関する注意

警告

 安全のための重要な情報は、太枠内に記載され、警告マークで強調されています。この注意は、人体へのけがや器物破損の危険に対する警告です。これらの警告を注意深く読み、説明されている設置や取扱いの指示および基準を厳守してください。

注意

注意には、遵守しなければならない特に重要な情報が記載されています。注意は太枠で強調されています。

追加情報とコメント

追加情報とコメントは、単一の黒い線で囲まれた枠内に記載され、強調されています。

操作方法の指示

食器洗い機の操作方法に関する指示は、マークされた操作手順によって識別されます。手順は段階的に説明されます。操作手順は黒の四角に続く箇条書きになっています。

例：

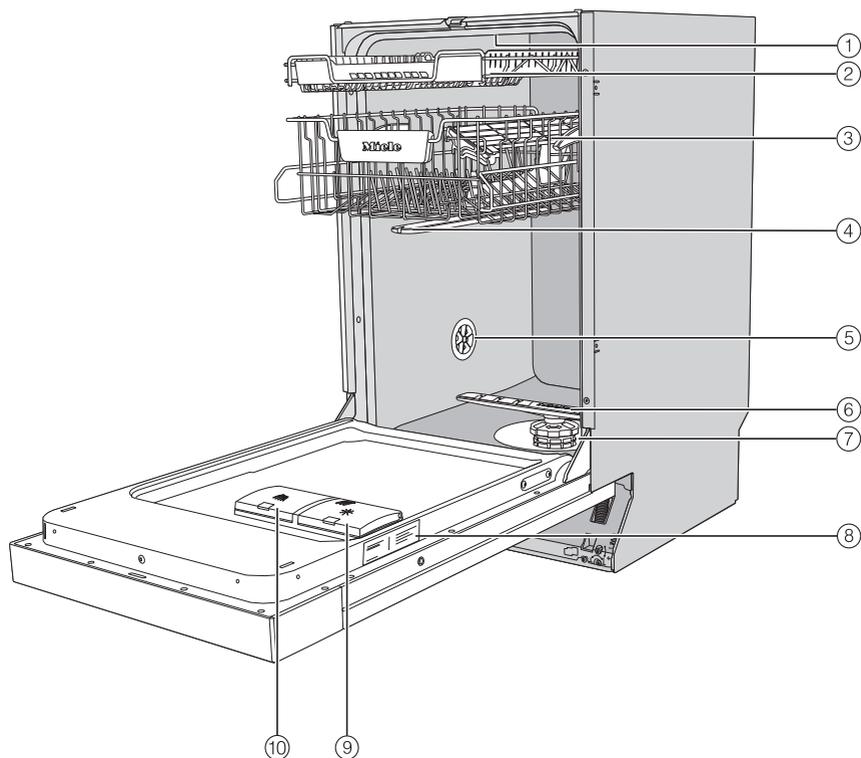
■ご希望の設定を選択して、[OK] を押して確定します。

機器には以下のものが付属されています：

- 食器洗い機
- 食器洗い機取扱説明書
- 食器洗い機設置説明イラストシート
- 食器洗い機を設置する際必要な部材（設置説明イラストシートを参照）
- その他の印刷物

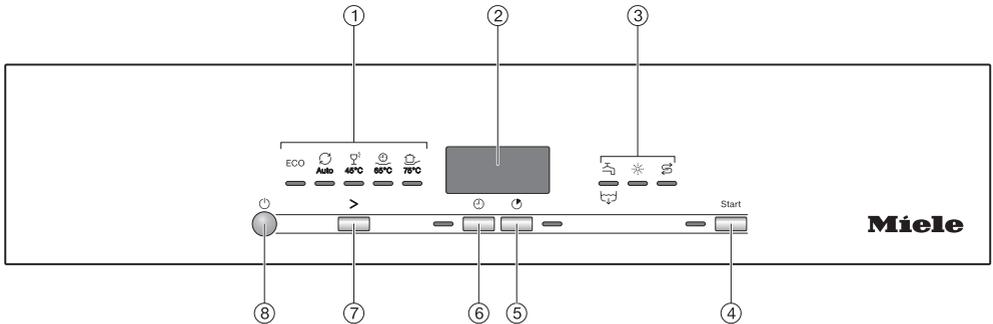
各部の名称

各部の名称



- | | |
|-------------------------|-------------|
| ① 上段スプレーアーム | ⑥ 下段スプレーアーム |
| ② カトラリートレイ（機種によって異なります） | ⑦ フィルター |
| ③ 上部バスケット（機種によって異なります） | ⑧ 型式表示シール |
| ④ 中段スプレーアーム | ⑨ 乾燥仕上げ剤投入口 |
| ⑤ 乾燥時の給排気口 | ⑩ 洗剤投入口 |

操作パネル



① プログラム選択

ECO = ECO

Auto = 自動 45-65 ° C

45°C = ジェントル 45 ° C

65°C = QuickPowerWash (クイックパワーウォッシュ) 65 ° C

75°C = インテンシブ 75 ° C

② 時間ディスプレイ

③ 表示ランプ/不足表示

給水/排水 = 給水/排水

* = リンスエイド

塩 = 塩 (日本仕様には機能なし)

④ 表示ランプ付き Start (開始) ボタン 選択されたプログラムを開始します。

⑤ Express (エクスプレス) ボタン プログラム所要時間を短縮します。

⑥ Timer (タイマー) ボタン プログラム開始時間を選択します。

⑦ プログラム選択ボタン > プログラム選択に使用します。

⑧ オン/オフボタン 食器洗い機の電源を入れたり切ったりします。

環境保護のために

梱包材の廃棄処分

梱包は本製品を輸送の際の損傷から保護するものです。梱包材は廃棄する際に環境への影響が少ない材質を使用しているため、リサイクルすることを推奨します。

梱包材をリサイクルすることで、製造工程での原材料の使用、また、埋め立て地へ廃棄する量を削減することができます。

使用済み製品の廃棄処分

電気および電子機器には、貴重な材料が含まれている場合があります。

また、製品が正しく安全に作動するために不可欠な特定の金属、化合物、および部品も含まれています。これらは家庭ごみとして廃棄されたり不適切に取扱いをすると、人体や環境に悪影響を及ぼす恐れがあります。したがって、家庭ごみと共に不要になった製品を廃棄しないでください。

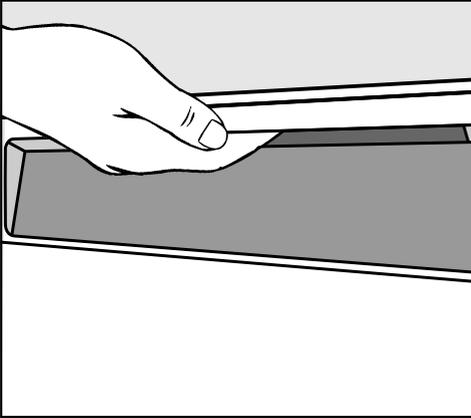


電気および電子機器について、お住まいの自治体の指定する廃棄物処理施設に廃棄を依頼するか、弊社代理店のアドバイスを受けてください。また使用者には（国によって法律により）廃棄する家電機器に保存されている可能性がある個人情報削除の責任があります。不要になった製品を処分するまでの間、ご自宅で保管するときは、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。

初めてお使いになる前に

すべての食器洗い機は工場でテストされています。このテストで使用された水が機器の内部に残っています。食器洗い機は新品であり、すでに使用されたわけではありません。

ドアを開ける



- ドアは、取っ手の下に手を伸ばし、引っ張ると開きます。

運転中にドアを開けると、すべての洗浄機能は自動で中断します。

! 熱湯によるやけどのおそれがあります。

運転中の庫内の水は非常に高温になります。

運転中にドアを開ける時は、細心の注意を払ってください。

ドアの閉め方

- バスケットを奥まで押し込みます。
- 次に、カチッと音がするまでドアを上を持ち上げます。

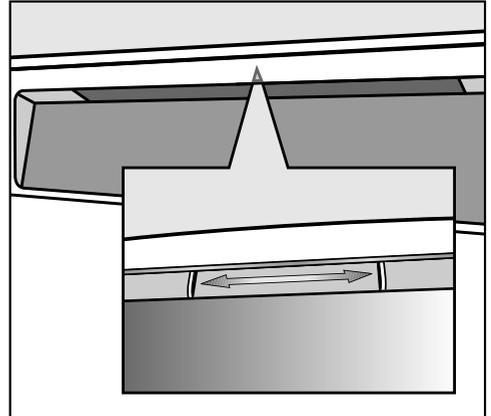
! ドアを閉めるときケガをするおそれがあります。

ドアを閉める時、指を挟むおそれがあります。

ドアを閉める時には、ドアの内側に手を入れないでください。

チャイルドロックを有効にする

チャイルドロックで、お子様が食器洗い機のドアを開けるのを防止します。これにより、ドアは強い力をかけないと開けることができなくなります。



- ドアをロックするには、ドアグリップの下のスライドを右にずらします。
- ドアのロックを解除するには、スライドを左にずらします。

初めてお使いになる前に

乾燥仕上げ剤（リンスエイド）

乾燥仕上げ剤を使用すると、乾燥時の食器の水切れを良くし、水滴のあとが残るのを防ぐことができます。また、洗浄後の食器を早く乾かす効果もあります。

乾燥仕上げ剤をコンテナに注ぐと設定された量が自動で投入されます。

 食器洗い機用洗剤や食器用台所洗剤は損傷の原因となる可能性があります。

食器洗い機用洗剤や食器用台所洗剤は乾燥仕上げ剤のコンテナを損傷するおそれがあります。

家庭用食器洗い機専用の乾燥仕上げ剤のみをご使用ください。

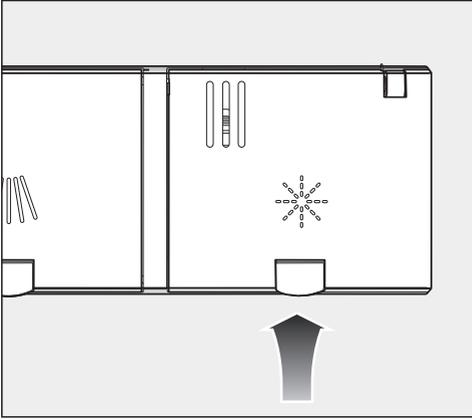
乾燥仕上げ剤があらかじめ配合されている洗剤をご使用になる場合は、乾燥仕上げ剤は必要ありません。

ただし、すすぎと乾燥効果を最適にするためには、食器洗い機用専用洗剤と乾燥仕上げ剤をそれぞれご使用ください。

乾燥仕上げ剤が配合された洗剤の使用を停止した場合は、乾燥仕上げ剤（リンスエイド）を必ず使用してください。必要に応じて、不足表示がされるように切替えます。

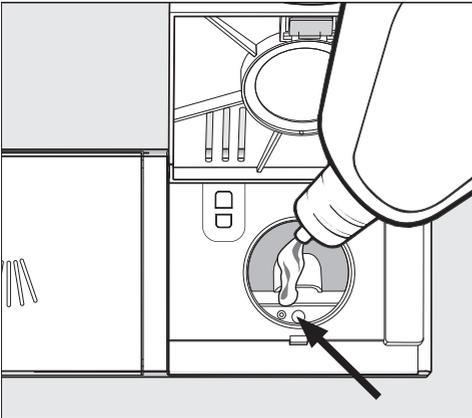
初めてお使いになる前に

乾燥仕上げ剤の追加



- 乾燥仕上げ剤の投入口の蓋の上の黄色いボタン※を押します。

蓋がバネで開きます。



- ドアを水平に開け、補充レベル表示ランプ(矢印)が暗い色になるまで乾燥仕上げ剤を注入します。

乾燥仕上げ剤のコンテナの容量は約 110 ml です。

- カチッと音がするまで、蓋をしっかりと閉じます。そうしないと、プログラム実行中に乾燥仕上げ剤がコンテナに入り込む場合があります。

- こぼれた乾燥仕上げ剤をふき取ります。これにより、次のプログラムでの泡が立ちすぎるのを防ぐことができます。

乾燥仕上げ剤の補充

ディスプレイに不足表示※・リンスエイドが表示された場合、コンテナには、プログラム2-3回分の乾燥仕上げ剤しか残っていません。

- 乾燥仕上げ剤を慎重に補充します。乾燥仕上げ剤の不足表示が消えます。

乾燥仕上げ剤があらかじめ配合されている洗剤を使用する場合は、必要に応じて不足表示をオフにできます(「プログラムオプション - 不足表示をオフにする」を参照)。

初めてお使いになる前に

乾燥仕上げ剤（リンスエイド）の投入量の設定

最高の洗浄効果を得るために、乾燥仕上げ剤の量は調整可能です。

乾燥仕上げ剤の投入量は、0-6 ml の間で設定できます。

3 ml は工場出荷時設定です。

乾燥仕上げ剤の投入量は、プログラムの自動調整機能により、設定値より多くなることがあります。

食器とガラス製品に斑点がつく場合。

- 乾燥仕上げ剤の投入量を増やしてください。

食器とガラス製品に曇りや汚れがある場合。

- 乾燥仕上げ剤の投入量を減らしてください。

- 食器洗い機の電源がオフになっている場合は、**⏻** ボタンでオンにします。

- **Start (開始)** ボタンを**押しのままの状態**で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。
Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、**Start (開始)** ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

- プログラム選択ボタン **>** を3 回押します。

左側の表示ランプが間隔を開けて3 回高速で点滅します。

設定した投入量は、Pの後に時間ディスプレイに表示されます。P3 が時間ディスプレイで点滅し始めます。
設定 3 が設定されています。

- **Start (開始)** ボタンを押して、ご希望の設定を変更します。
ボタンを押すたびに投入量が増えます。投入量が最も高い値に達すると最初に戻ります。

設定が保存されました。

- **⏻** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

エネルギーを節約できる洗い方

本食器洗い機は、節電および節水効果の高い製品です。

以下に挙げるポイントに注意してご活用いただくと、本製品の経済性を最大限に活かすことができます。

- 一般的に、食器洗い機での洗浄は手洗いよりも水とエネルギーを消費しません。
- 水とエネルギー消費を不必要に増加させる、水を流したままでの食器の予備洗いが不要です。
- 食器を詰め込みすぎることなく、バスケットを上手く活用して食器を配置することで、最も経済的に食器を洗浄できます。これにより、電力と水の消費という点で最も経済的な食器洗浄が可能になります。
- 洗浄する食器のタイプと汚れの程度に合わせてプログラムを選択します（「プログラム早見表」の章を参照）。
- エネルギーを節約して洗うにはECO（エコ）プログラムを選択します。このプログラムは、通常の汚れの食器を洗浄する場合の節電および節水に最も効率的です。
- 洗剤の使用量は、洗剤メーカーの推奨に従ってください。
- 粉末洗剤または液体洗剤をご使用の場合、洗う食器がバスケット全体の半分のときは、洗剤を $\frac{1}{3}$ 減らして使用してください。
- 本製品は給湯接続ができます。給湯接続は、ソーラーエネルギーのような環境にやさしい熱源を使用する場合に特に適しています。
電気で水を加熱する場合は、冷水に接続することをお勧めします。

食器の入れ方

注意点

付着している残菜を取り除きます。

流水で汚れを予備洗いの必要はありません。

 灰、砂、ワックス、潤滑剤、ペンキは損傷の原因となります。このような物質は、食器洗い機を汚染し、一度浸入すると取り除けません。これらの物質で汚れた食器を食器洗い機で洗浄しないでください。

食器はバスケットのどこに入れても構いませんが、次の注意事項に気を付けてください。

- 食器やカトラリーを他のアイテムの内側に置いて、中のアイテムが覆われないようにしてください。
- 食器類は、水がすべての表面に当たるように配置してください。そうすることで、洗浄効果が高まります。
- すべての食器が安定した状態でセットされていることをご確認ください。
- カップ、グラス、鍋などのくぼんだものは、バスケットに伏せて置いてください。
- シャンパングラスなどの高さがあり細くくぼんだものは、バスケットの隅ではなく中央に置くようにしてください。こうすることで、食器の中に水が十分あたりやすくなります。
- 底が広いアイテムは、水が流れ落ちやすいように斜めに配置してください。
- 食器の高さが高すぎたり、バスケットの下からはみ出している場合、スプレーアームの回転が妨げられることがあります。スプレーアームを手で回転させて、自由に動くことをご確認ください。

- 小物類がホルダーからバスケットに落下しないようにご確認ください。蓋などの小さなアイテムは、カトラリートレイに入れてください。

ニンジン、トマト、ケチャップなどの食材には、天然色素が含まれています。これらの食材が大量に付着した食器を食器洗い機に入ると、プラスチック製品が変色するおそれがあります。この変色によって、プラスチック製品が変質することはありません。銀食器を入れた場合もプラスチック製品が変色するおそれがあります。

洗ってはいけない食器：

- 木製または部分的に木が使用されている小物類および食器：変色したり色あせしたりする可能性があります。このようなアイテムに使用されている接着剤は、食器洗い機に耐性がなく、洗浄後に木製の持ち手が外れる可能性があります。
- 工芸品、アンティーク品、高価な花瓶、装飾ガラス製品：このようなアイテムは、食器洗い機で洗わないでください。
- 耐熱性のないプラスチック製品：食器洗い機内の高温により、溶けたり変形したりするおそれがあります。
- 銅、青銅、錫、アルミニウム製品：変色や色あせ、光沢がなくなる場合があります。
- 上絵づけを施した陶磁器：洗浄を繰り返すことで色あせする場合があります。
- 繊細なガラス製品や鉛を含んだクリスタル製品：曇りが発生する可能性があります。
- 土鍋

銀製品

硫黄を含んだ食品と接触すると銀製品は、変色することがあります。これに該当する食品は、卵黄、玉ねぎ、マヨネーズ、マスタード、豆類、魚、魚の塩水漬けやマリネなどがあります。

銀製品用研磨剤で磨かれた**銀製品**は水切れが悪いため、プログラム終了後も濡れていたり、水滴のあとが残る場合があります。

ヒント: 柔らかい布で銀製品を拭いて乾かします。

 苛性アルカリ洗剤による損傷。

アルミニウム部品（レンジフードのグリースフィルターなど）は、苛性アルカリ洗剤で損傷する可能性があります。極端な場合、深刻な爆発性化学反応（爆発性の酸水素ガス反応など）のリスクがあります。アルミニウム製品は、苛性アルカリ洗剤/工業用洗剤を使用して食器洗い機で洗浄しないでください。

ヒント: 新しい食器や小物類を購入する際、食器洗い機で洗浄したい場合は、食器洗い機に対応していることを確認してください。

グラスケア

- 食器洗い機で頻繁に洗浄すると、ガラス製品に曇りが発生する場合があります。デリケートなガラス製品を食器洗い機で洗浄する場合は、低温の専用グラスケアプログラムだけを選択してください（「プログラム早見表」を参照）。これにより、曇りの発生するリスクが低くなります。
- 食器洗い機に対応したガラス製品（リーデル製品など）を購入するようにしてください。
- グラス保護成分を含む洗剤を使用してください。

食器の入れ方

上段バスケット

上段バスケットの入れ方

⚠ 水漏れによる損傷。

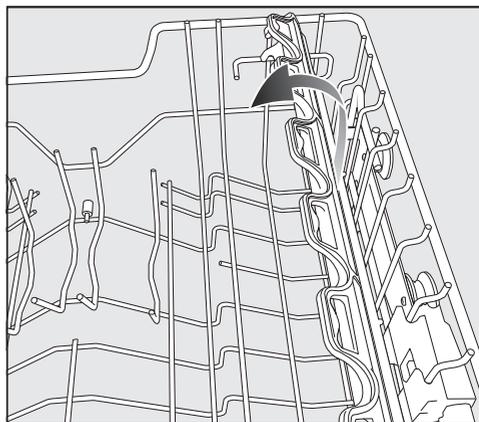
上段バスケットなしで食器洗い機を作動させると、水漏れが発生する可能性があります。

食器洗い機は、上段バスケットを設置した後でのみ作動させます（ただし **ボトムソロ** プログラムが使用できる場合は除きます）。

- カップ、ソーサー、グラス、デザートボウルなどの小型で軽量のデリケートな食器類は上段バスケットに入れます。浅い鍋やキャセロール皿も、上段バスケットに入れることができます。
- スプレードルやミキシングスプーンなどの長いアイテムは、上段バスケットの手前側に寝かせて入れます。

フレックスケア カップラックの入れ方

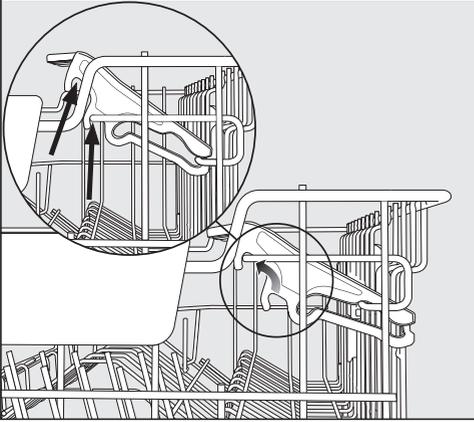
カップ、小さいボウル、平らな食器はフレックスケア カップラックに置くことができます。グラスは洗浄中に倒れないようにカップラックに沿って並べることができます。



- 使用するためにはカップラックを下げてください。
- 背の高いアイテムを並べる場合は、カップラックを上引き上げます。

フレックスケア カップラックの調整

カップラックの高さと深さは 2 段階に設定できます。背の高い食器をカップラックの下に置き、大きなカップをその上に置くことができます。



- カップラックを上引っ張り、必要な位置に留めます (矢印を参照)。

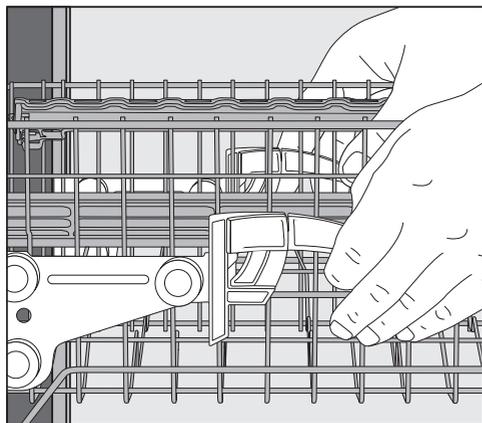
食器の入れ方

上段バスケットの高さ調節

下段バスケットまたは上段バスケットで背の高い食器のスペースを確保するために、上段バスケットは、2 cm 間隔の3段階調整が可能です。

また、深皿などに水が残るのを防ぐために、上段バスケットを傾けることも可能です。ただし、庫内からバスケットをスムーズに出し入れできることをご確認ください。

- 上段バスケットを引き出します。



上段バスケット上方向に調節：

- バスケットがカチッとハマるまで持ち上げます。

上段バスケットを下方向に調節：

- 上段バスケットの両側に付いているレバーを上へ引っ張り上げます。
- バスケットを希望の高さに調節し、レバーをしっかりと所定の位置にはめて固定します。

上段バスケットを調整するときは、下段バスケットの背の高い食器が中段のスプレーアームを遮らないようにご注意ください。

下段バスケット

下段バスケットの入れ方

- 皿、サーブ用の皿、フライパン、ボウルなどの大きく重量のあるものは、下段バスケットに入れてください。
グラス、カップ、小皿も下段バスケットに入れることができます。

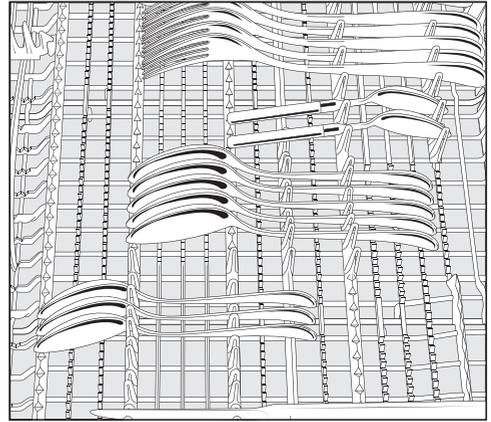
カトラリートレイ

- 図のようにカトラリートレイにカトラリーを配置します。

カトラリートレイの入れ方

取り出しやすくするために、カトラリーはナイフ、フォーク、スプーンごとに分類します。

スプーンに水が残らないようにするために、スプーンのすくい取る部分をトレイの切り込み部分に沿って置いてください。



- スプーンの柄がホルダー間に収まらない場合は、逆向きに置きます。

高さのあるアイテム（ケーキサーバーなど）が上部スプレーアームの回転を妨げないようにしてください。

洗剤

有効成分

 不適切な洗剤の使用による損傷。
家庭用食器洗い機に適さない洗剤は、食器洗い機や庫内の食器類に損傷を与える可能性があります。
家庭用食器洗い機専用の洗剤だけを使用してください。

最近の洗剤には、様々な有効成分が含まれています。最も重要な成分は以下の通りです：

- 水の石灰化を防ぐための水軟化剤。
- 乾いてこびりついた汚れの除去に役立つアルカリ。
- でんぷんやタンパク質を分解する酵素。
- 色染み（お茶、コーヒー、トマトソースなど）を除去するための酸素系漂白剤。

ほとんどの食器洗い機用洗剤は弱アルカリ性で、酵素と酸素系漂白剤が含まれています。

洗剤の種類：

- 粉末および液体洗剤。これらの洗剤は食器量や汚れの程度に合わせて投入量を調整できます。
- タブレット洗剤。ほぼすべての汚れの程度に適しています。

通常の洗剤の他に、混合製品も使用できます。このような洗剤には、乾燥仕上げ剤などが含まれています。

混合洗剤の洗浄および乾燥性能は、製品によって大きく異なる場合があります。

洗浄および乾燥効果を最大限に得るために、食器洗い機用洗剤、乾燥仕上げ剤を別々にご使用ください。

洗剤による化学火傷の危険性。

食器洗い機の洗剤は、皮膚、目、鼻、口、のどの炎症の原因となる可能性があります。

洗剤に触れないようにしてください。

粉末洗剤を吸い込まないようにしてください。食器洗い機の洗剤を飲み込まないようにしてください。洗剤を吸い込んだり飲み込んだりした場合は、直ちに医師に相談してください。

洗剤はお子様の手の届かないところに保管してください。洗剤が食器洗い機に残留している可能性があります。ドアが開いている時は、食器洗い機にお子様を近づけないようにしてください。プログラムを開始する直前に洗剤を入れドアのチャイルドロック（機種によって異なります）をオンにします。

洗剤の入れ方

洗剤コンテナの容量は 50 ml です。

洗剤コンテナには、20、30、最大量の投入量の目安のマークが付いています。これらのマークはドアを水平位置に開いている状態でのおよその量 (ml) と最大量を表示しています。

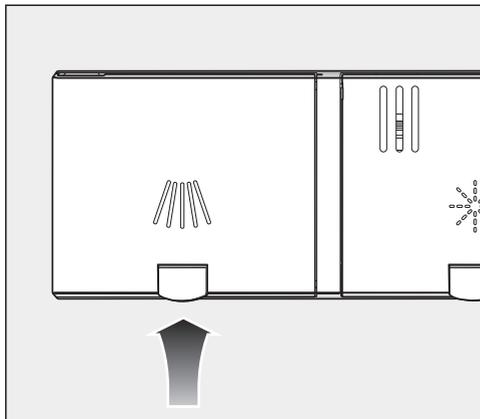
- パッケージに記載されたメーカー推奨の洗剤投入量に従ってください。
- 特別な指示がない限り、洗剤タブレット1個、または食器類の汚れの程度に合わせて、20-30 ml の洗剤をコンテナに入れます。

推奨される洗剤投入量に従わないと、洗浄効果を損なう場合があります。

QuickPowerWash (クイックパワーウォッシュ) プログラムを選択した場合、一部の洗剤タブレットが完全に溶けない場合があります。

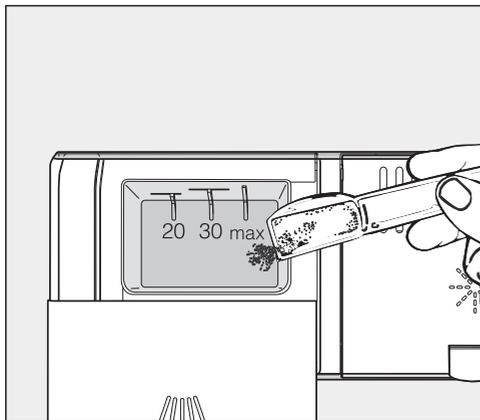
洗剤

洗剤の投入



- 洗剤投入口の蓋の上の黄色いボタン  を押します。

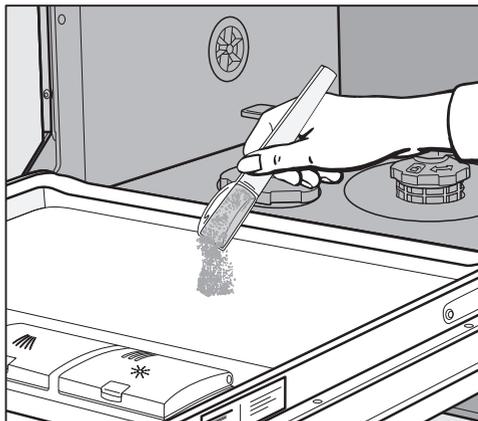
蓋がバネで開きます。
蓋はプログラム終了時、開いたままになっています。



- 洗剤コンテナに洗剤を入れます。
- カチッと音がするまで、蓋を押して閉じます。

洗剤がくっついて、洗剤投入口の蓋が動かなくなることがないようにしてください。プログラム実行中に蓋が開かなくなります。洗剤コンテナに洗剤を入れすぎないでください。

- 洗剤のパッケージは使用後にしっかりと密封してください。洗剤が湿って固まるのを防ぐことができます。



- 予備洗があるプログラムでは、ドアの内側パネルに少量の洗剤を投入することもできます（「プログラム早見表」の章を参照）。

食器洗い機の電源を入れる

- スプレーアームが問題なく回転することを確認してください。
- ドアを閉じます。
- 止水栓が閉まっていたら、開きます。
-  ボタンを押します。

Start (開始) 表示ランプが点滅し、選択したプログラムの表示ランプが点灯します。

プログラムの選択

食器の種類と汚れの程度に合わせてプログラムを選択します。

各種プログラムとその使い方についての詳細は、「**プログラム早見表**」に記載されています。

- プログラム選択ボタン > で、必要なプログラムを選択します。

選択したプログラムの表示ランプが点灯します。

プログラム運転時間が表示されます。

これで、プログラムオプションの選択が可能になります（「プログラムオプション」を参照）。

プログラムオプションが選択されている場合、該当する表示ランプが点灯します。

操作

プログラム所要時間の表示

選択したプログラムの所要時間は、プログラム開始前にディスプレイに時間と分で表示されます。プログラム運転中は、プログラム終了までの残時間が表示されます。

表示されるプログラム所要時間は、同じプログラムでも異なる場合があります。これは、給水温度、洗剤の種類、食器の量、汚れの程度などに影響されます。

プログラムを初めて選択する場合は、冷水を給水した場合のそのプログラムの平均所要時間がディスプレイに表示されます。

「プログラム早見表」の章に記載されている所要時間は、標準的な食器類の量と水温でテストしたときの数値です。

プログラムが実行されるたびにコントロールモジュールは、食器洗い機で使用される水の温度と食器類の量に応じて、プログラム所要時間を算出します。

プログラムの開始

■ *Start (開始)* ボタンを押します。
プログラムが始まります。

Start (開始) 表示ランプが点灯します。



熱湯によるやけどのおそれがあります。

運転中の庫内の水は非常に高温になります。

運転中にドアを開ける時は、細心の注意を払ってください。

プログラムの終了

0:00 がディスプレイに表示されるとプログラムは終了します。

これで、食器洗い機を開いて食器を取り出すことができます。

プログラム終了後も、乾燥ファンが数分間作動し続ける場合があります。

 蒸気による損傷のおそれ。

プログラム終了時、ドアを開けた際にファンが作動しなくなると食器洗い機からの蒸気で、デリケートなカウンターの縁が損傷するおそれがあります。

プログラム終了後、ドアを完全に開く（少しだけ開いたままにしない）か、食器を取り出す準備ができるまで閉じたままにします。

エネルギー節約

省エネのために、食器洗い機は、最後にボタンが押されてから、またはプログラム終了後10分に自動でオフになります。

⌵ ボタンを押すと、食器洗い機の電源が再び入ります。

プログラム実行中、または故障が発生している場合、食器洗い機は自動で電源が切れません。

操作

食器洗い機の電源を切る

- 食器洗い機は、 ボタンでいつでも電源をオフにすることができます。

プログラム実行中に食器洗い機の電源を切ると、プログラムは停止します。

進行中のタイマーを停止させて、プログラムを停止させることもできます。

 水漏れによる損傷のおそれがあります。

水漏れは、損傷の原因になります。

旅行などで長期間食器洗い機を使用しない場合は、念のため止水栓を閉めてください。

食器の取り出し方

食器は、高温になると壊れやすく、欠けやすくなります。触っても熱くない温度に下がってから、食器を取り出すようにしてください。

電源を切った後でドアを完全に開けると、食器を早く冷ますことができます。

- まず下段バスケット、次に上段バスケット、最後にカトラリートレイの順で食器を取り出します。
これにより、上段バスケットとカトラリートレイからの水滴が下段バスケットの食器に落ちるのを防ぎます。

プログラムの中断

ドアが開くとすぐにプログラムは中断します。ドアを再び閉めると、プログラムは中断したところから再開します。

 熱湯によるやけどの恐れがあります。運転中の庫内の水は非常に高温になります。運転中にドアを開ける時は、細心の注意を払ってください。

プログラムのキャンセルや変更

プログラムがキャンセルされると、重要なプログラムの段階が実行されない場合があります。

プログラムをキャンセルする場合は、最初の数分間で行う必要があります。

プログラムがすでに始まっており、キャンセルしたい場合は、以下の手順に従ってください：

- 0 ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

別のプログラムを選択したい場合：

- 0 ボタンで食器洗い機の電源を再び入れます。
- 洗剤を手で投入した場合は、洗剤の投入口がまだ閉まっているかどうかを確認してください。蓋がすでに開いている場合は、洗剤を再び入れて閉じます。
- 実行したいプログラムを選択して、開始します。

追加機能

タイマー

プログラムの開始時間を設定できます。プログラムの開始時間は30分後から24時間後の間で予約できます。

30分後から3時間後の間の開始時刻の予約では、30分刻みで設定できます。これより後の予約は1時間刻みでの設定となります。

手で洗剤を投入する際に洗剤コンテナが乾燥していないと、洗剤が固まります。すすぎが完全に行われません。

タイマー機能を使用するときは、洗剤を投入する前に洗剤コンテナが乾燥していることを確認してください。必要に応じて、最初に布で拭き取って乾燥させます。

液体洗剤を使用しないでください。漏れる可能性があります。

 洗剤は健康に悪影響をおよぼします。お子様が食器洗い機用洗剤に触れないようにするために次の内容に注意してください。

プログラム開始の直前(例：タイマーを作動させる前)まで洗剤投入口に洗剤を投入しないでください。チャイルドロックで、食器洗い機のドアが開かないようにします。

タイマーを有効にする

■  ボタンで食器洗い機の電源を入れます。

Start (開始) 表示ランプが点滅します。

■ 使用したいプログラムを選択します。

■  *Timer(タイマー)* ボタンを押します。

最後に設定された時刻がディスプレイに表示されます。 *タイマー* 表示ランプが点灯します。

■  ボタンで、プログラムを自動で開始させる時間を予約します。

 ボタンを長押しすると、時間は最大で24時間まで自動的に増加します。0:30時間から再開するには、 ボタンを2回押します。

■ *Start (開始)* ボタンを押します。

Start (開始) 表示ランプが点灯します。

タイマーを有効にした数分後に、エネルギーを節約するため、すべての表示がオフになります。

⏻ ボタンを押すと、数分で時間表示が戻りません。

プログラムが開始するまでの時間は、10 時間を超える場合は時間で表示され、10 時間以内の場合は分で表示されます。

予約時間が来ると、選択したプログラムが自動で始まります。残り時間がディスプレイに表示され、⊕ タイマー表示ランプが消えます。

タイマーでの予約時刻の前でプログラムを開始：

タイマーで予約した時間前でもプログラムを開始できます。

以下の手順に従ってください。

- ⏻ ボタンで食器洗い機の電源を切ります。
- ⏻ ボタンで食器洗い機の電源を再び入れません。
- 実行したいプログラムを選択します。
- *Start (開始)* ボタンを押します。

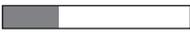
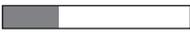
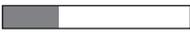
プログラムが始まります。*Start (開始)* 表示ランプが点灯します。

プログラム早見表

食器類	汚れ	プログラムの 特徴
熱に弱いお皿やグラス、 プラスチック	少し乾いた 通常の 汚れ	グラスケアを含むプログラム
様々な食器類	通常の 汚れ全般	センサーで 自動調整されるプログラム
	少し乾いた 通常の 汚れ	所要時間が1時間以内の 短いプログラム
	乾いた通常の汚れ	水と 電力を節約するプログラム
鍋、フライパン、日用食器類 およびカトラリー	デンプン質やタンパク質を 含む 頑固こびりついた、または 焦げ付いた汚れ ¹	洗浄力が最大のプログラム

¹ ポテト、パスタ、ご飯やシチューなどはデンプン質がこびりつきます。
肉や魚などはタンパク質が残ります。

プログラム早見表

プログラム ²	目安 ³						
 ジェントル 45 °C ♀	<table border="1"> <tr> <td>消費電力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費水量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プログラム所要時間</td> <td></td> </tr> </table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							
 自動 45-65 °C ♻️	<table border="1"> <tr> <td>消費電力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費水量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プログラム所要時間</td> <td></td> </tr> </table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							
 QuickPowerWash 65 °C (クイックパワーウォッシュ)	<table border="1"> <tr> <td>消費電力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費水量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プログラム所要時間</td> <td></td> </tr> </table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							
 ECO	<table border="1"> <tr> <td>消費電力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費水量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プログラム所要時間</td> <td></td> </tr> </table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							
 インテンシブ 75 °C 🔄	<table border="1"> <tr> <td>消費電力</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費水量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プログラム所要時間</td> <td></td> </tr> </table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							

² プログラムは、“Express (エクスプレス)”または“IntenseZone (インテンスゾーン)”プログラムオプションとの組み合わせが可能です (「プログラムオプション」を参照してください)。
 “Extra clean (エクストラクリーン)”、“Extra dry (エクストラドライ)”、および“2 回目中間すぎ”機能 (搭載されている場合) も選択できます (「設定」を参照してください)。

³ 目安は選択された設定やプログラムオプション、
 または機器が使用される条件によって異なります。

プログラム早見表

プログラム	工程				
	予備洗い	本洗い ° C	中間すすぎ	最終すすぎ ° C	乾燥
ECO (エコ) ¹	-	50	✓	65	✓
自動 45-65 ° C	調整可能な工程、 食器の量や汚れの度合いに合わせてセンサーで調整				
	必要に 応じて	45-65	必要に 応じて	70	✓
ジェントル 45 ° C	✓	45	✓	70	✓
QuickPowerWash (クイックパワーウ ォッシュ) 65 ° C	-	65	✓	70	✓
インテンシブ 75 ° C	✓	75	✓	70	✓

¹ このプログラムは、通常の汚れの食器を洗浄する場合の節電および節水に最も効率的です。

プログラム早見表

消費量 ²				
電力量		水	時間	
水道水 15° C kWh	給湯 60° C kWh	リットル	水道水 15° C 時間：分	給湯 60° C 時間：分
0.75	0.50	8.0	3:57	3:50
0.70-1.15 ^{3, 4}	0.45-0.70 ^{3, 4}	6.0-13.0 ^{3, 4}	1:54-3:15	1:47-3:02
0.85	0.40	10.5	2:19	2:07
1.00	0.60	10.0	1:20	1:17
1.10	0.65	11.0	2:47	2:40

² ECO (エコ) プログラムの数値は、標準試験条件で算出したものです。残りのプログラムの数値は、同等の試験条件で算出されました。
実際には、選択した設定、プログラムオプションまたは使用条件によって数値が異なる場合があります。

³ 最小の値：軽い汚れを容量の半分入れた場合

⁴ 最大の値：汚れのひどいものを満杯に入れた場合

プログラムオプション

エクスプレス

 エクスプレス プログラムオプションは、プログラムの所要時間を短縮します。

最適な洗浄効果を得るために、このオプションでは温度とそれに伴う電力消費量が増加する場合があります。

短縮されるプログラム所要時間は、選択したプログラムによって異なります。

 [エクスプレス] プログラムオプションを選択すると、選択した他のオプションより優先される場合があります。

■  ボタンで食器洗い機の電源を入れます。

Start (開始) 表示ランプが点滅します。

■ 必要に応じて、別のプログラムを選択します。

■  [エクスプレス] ボタンを長押しします。

選択したプログラムでプログラムオプションを使用できる場合、 エクスプレス 表示ランプが点灯します。

■ *Start (開始)* ボタンを押して、プログラムを開始します。

設定が変更されるまで、選択したプログラムオプションは特定のプログラムで有効のまま維持されます。

不足表示をオフにする

食器洗い機でリンスエイドがあらかじめ配合されている洗剤のみを使用する場合は、必要に応じて不足表示をオフにできます。

- 食器洗い機の電源がオフになっている場合は、**⏻** ボタンでオンにします。
- *Start (開始)* ボタンを**押ししたままの状態**で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。
Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、*Start (開始)* ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

- プログラム選択ボタン **>** を9回押しします。
左側のプログラム表示ランプが、間隔を開けて9回高速で点滅します。
ディスプレイに点滅しているシーケンスは、不足表示が有効になっているかどうかを示します。
- *P1*: 不足表示は有効です
- *P0*: 不足表示は無効です
- *Start (開始)* ボタンを押して設定を変更します。
設定が保存されました。
- **⏻** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

乾燥仕上げ剤が配合された洗剤の使用を停止した場合は、乾燥仕上げ剤（リンスエイド）を必ず使用してください。必要に応じて、不足表示をオンに戻します。

プログラムオプション

エクストラクリーン

このプログラムオプションは、プログラムの洗浄能力を向上させたい時に選択します。

このプログラムオプションを有効にすると、プログラム所要時間が増加し、本洗いの温度が上昇します。水と電力の消費量が増加する可能性があります。

■ 食器洗い機の電源がオフになっている場合は、**⏻** ボタンでオンにします。

■ **Start (開始)** ボタンを**押ししたままの状態**で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。

Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、**Start (開始)** ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

■ プログラム選択ボタン **>** を10回押しします。

左のプログラム表示ランプが、間隔を開けて1回長く点滅します。

ディスプレイに点滅しているシーケンスは、エクストラクリーンプログラムオプションが有効になっているかどうかを示します。

- **P1**: エクストラクリーンは有効です

- **P0**: エクストラクリーンは無効です

■ **Start (開始)** ボタンを押して設定を変更します。

設定が保存されました。

■ **⏻** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

エクストラドライ

このプログラムオプションは、プログラムの乾燥性能を向上させたい時に選択します。

このプログラムオプションを有効にすると、プログラム所要時間が増加し最終すすぎの温度が上昇します。エネルギー消費量が増加する可能性があります。

■ 食器洗い機の電源がオフになっている場合は、**⏻** ボタンでオンにします。

■ **Start (開始)** ボタンを**押ししたままの状態**で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。
Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、**Start (開始)** ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

■ プログラム選択ボタン **>** を11回押しします。

左のプログラム表示ランプは、間隔を開けて長い点滅を1回、短い点滅を1回行います。

ディスプレイに点滅しているシーケンスは、エクストラドライプログラムオプションが有効になっているかどうかを示します。

- **P1**: エクストラドライは有効です
- **P0**: エクストラドライは無効です

■ **Start (開始)** ボタンを押して設定を変更します。

設定が保存されました。

■ **⏻** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

プログラムオプション

工場出荷時設定

設定を変更した場合は、工場出荷時設定にリセットできます。

■ 食器洗い機の電源がオフになっている場合は、**⏻** ボタンでオンにします。

■ **Start (開始)** ボタンを**押したままの状態**で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。
Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、**Start (開始)** ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

■ プログラム選択 ボタン > を19回押しします。

左のプログラム表示ランプは、間隔を開けて長い点滅を1回、短い点滅を9回行います。

ディスプレイに点滅しているシーケンスは、工場出荷時設定から設定が変更されたかどうかを示します。

- **P1**: 値はすべて工場出荷時設定です。
- **P0**: 少なくとも1つの設定が変更されました。

■ 食器洗い機を工場出荷時設定にリセットするには、**Start(開始)** ボタンを押します。

設定が保存されました。

■ **⏻** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

食器洗い機の状態を定期的（およそ 4-6 ヶ月ごと）にチェックしてください。これにより、故障や不具合を防ぐことができます。



不適切な洗剤による損傷。

表面は傷つきやすくなっています。不適切な洗剤を使うことにより表面が変質または変色する恐れがあります。

表面に適した成分の洗剤だけを使用してください。

庫内のクリーニング

庫内は、常に正しい量の洗剤が使用されている場合は、自然にクリーニングされています。

ただし、カルキや油汚れが庫内に蓄積した場合は、専用の食器洗い機洗浄剤（ミーレカスタマーサービスまたはミーレオンラインショップから購入可能）で除去できます。パッケージの記載に従ってください。

低温での洗浄プログラム (< 50 ° C) を頻繁に使用すると、庫内に汚染や不快な臭いが発生するおそれがあります。インテンシブ75 ° C プログラムを1か月に1回実行して庫内を洗浄し、臭気が発生するのを防いでください。

- 庫内のフィルターを定期的に洗浄してください。

掃除とお手入れ

ドアとドアパッキンのクリーニング

ドアパッキンとドアの両サイドはスプレーアームの水が届きません。そのため、この部分にカビが発生する場合があります。

- ドアパッキンを湿った布で定期的に拭いて、付着した残菜を取り除いてください。
- 食器洗い機のドアの両サイドに滴り落ちた残菜や飲み物の汚れを拭き取ります。

操作パネルのお手入れ

- 操作パネルは、湿らせた布 **のみで** 拭き取ります。

食器洗い機表面のクリーニング

 汚れによる損傷。

汚れを放置しておくと落とせなくなる可能性があり、表面が変形または変色する原因になります。

このため、汚れたらすぐに拭き取ってください。

- きれいなスポンジとぬるま湯に溶かした食器用台所洗剤で本体表面を掃除します。お掃除後、柔らかい布で表面を拭き、乾かします。
湿らせたマイクロファイバークロスを、洗剤をつけずにご使用になれます。

表面の破損を避けるために、次の洗剤は使用しないでください：

- ナトリウム化合物、アンモニア、酸、塩素系漂白剤を含む洗剤
- カルキ除去剤を含む洗剤
- 粉末またはクリーム状クレンザー、軽石などの研磨材を含む洗剤
- 溶剤を含む洗剤
- ステンレス用の洗剤
- 食器洗い機用庫内洗浄剤（インテンスクリーン）
- オープンクリーナー
- ガラス用クリーナー
- 研磨剤入りの硬いスポンジやブラシ。例: たわしや過去に研磨洗剤を付けて使用したことのあるブラシとスポンジなど。
- メラミンスポンジ
- 鋭利な金属製スクレイパー
- 金属たわし
- スチームクリーナー

スプレーアームの清掃

食べ物のカスがスプレーアームのノズルとねじに詰まる場合があります。このため、スプレーアームを定期的に点検する必要があります(2-4か月に1回)。

スプレーアームなしで洗浄プログラムを実行しないでください。

! 循環システムに入り込んだ汚れによる損傷。

フィルターを使用しないと、ゴミやカスが循環システムに入り込んで詰まります。

下段スプレーアームやフィルターのいない状態で洗浄プログラムを実行しないでください。

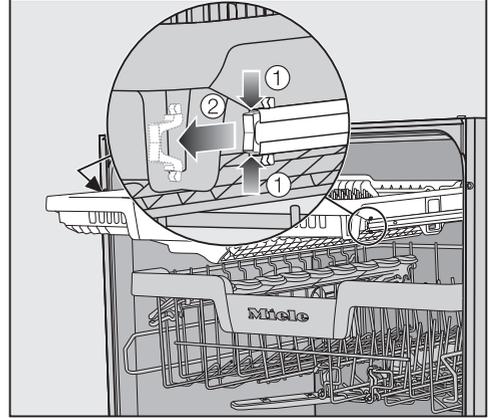
フィルターやスプレーアームを掃除するときは、ゴミやカスが循環システムに落下しないように注意してください。

- 食器洗い機の電源を切ってください。

カトラリートレイを外す(搭載されている場合)

上段スプレーアームを外すには、まずカトラリートレイを外す必要があります。

- カトラリートレイを外します。

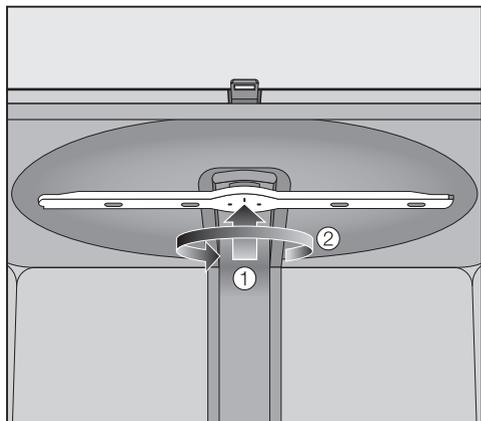


- カトラリートレイの両側にあるレールの安全クリップを同時に①押して、安全クリップ②を外します。

- カトラリートレイを外します。

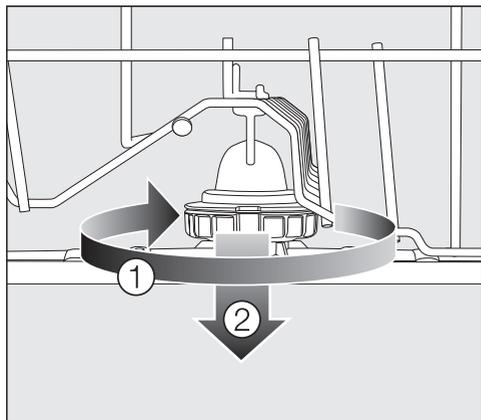
掃除とお手入れ

上段スプレーアームの取り外し



- 上段スプレーアームを上方向①に押し、内側の歯止めに噛み合わせます。ネジを反時計回り②に回して、スプレーアームを外します。

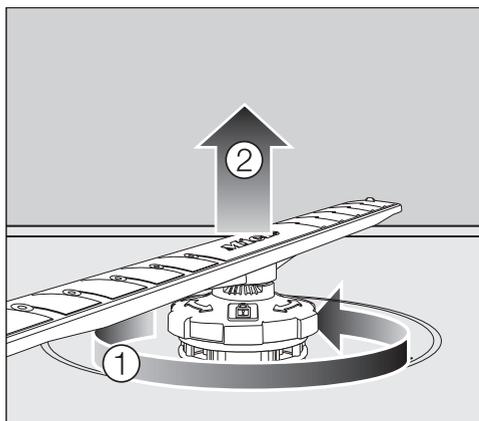
中段スプレーアームの取り外し



- 中段スプレーアームのネジを時計回り①に回転させて、スプレーアームを外します②。

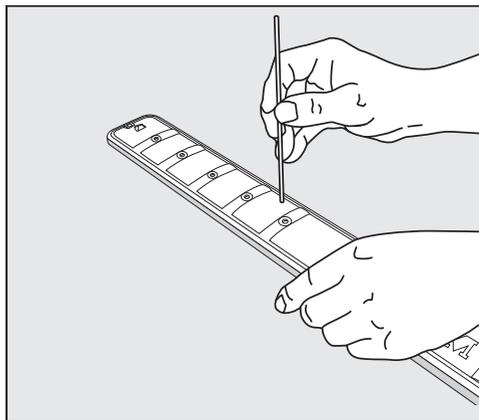
下段スプレーアームの取り外し

- 下段バスケットを外します。



- 下段スプレーアームのネジを反時計回り①に回転させ、スプレーアームを引き上げて外します②。

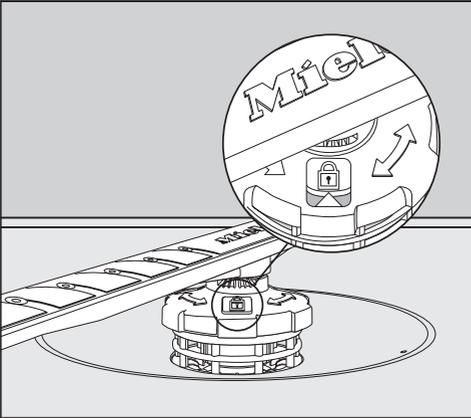
スプレーアームの清掃



- 先の尖ったものを使って食べ物のカスをスプレーアームのノズルから押し出します。
- スプレーアーム全体を流水ですすぎます。

スプレーアームの取り付け

- 上段スプレーアームを元の位置に戻し、手で締め付けます。
- 中段スプレーアームを元の位置に戻します。
- 下段スプレーアームを元の位置に戻し、フィルターを庫内の底に水平に置きます。



- ウィンドウの矢印がロックシンボル  を指すまで、下段スプレーアームのネジを時計回りに回転させます。
- スプレーアームが問題なく回転することを確認してください。

 循環システムに入り込んだ汚れによる損傷。

下段スプレーアームは、フィルターの固定に使用されます。フィルターを使用しないと、大きなゴミやカスが循環システムに入り込んで詰まります。

下段スプレーアームやフィルターのない状態で洗浄プログラムを実行しないでください。

カトラリートレイの取付

- カトラリートレイを正面からスライドさせてレールに戻します。
- カトラリートレイの両側のレールに安全クリップを取り付けます。

掃除とお手入れ

庫内のフィルターチェック

庫内の底のフィルターは大きなゴミやカスをキャッチします。汚れが循環システムへ入り込んだり、スプレーアームを通じて庫内に再度戻ることを防ぎます。

⚠ 循環システムに入り込んだ汚れによる損傷。

フィルターを使用しないと、ゴミやカスが循環システムに入り込んで詰まります。

下段スプレーアームやフィルターのない状態で洗浄プログラムを実行しないでください。

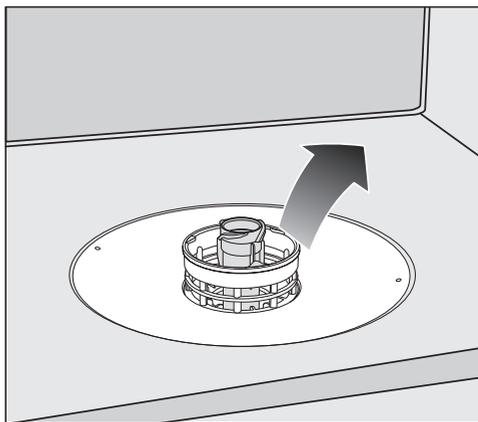
フィルターやスプレーアームを掃除するときは、ゴミやカスが循環システムに落下しないように注意してください。

フィルターは、長期間蓄積した汚れによって詰まる可能性があります。フィルターの掃除が必要になる汚れの程度や頻度は、使用の程度によって異なります。

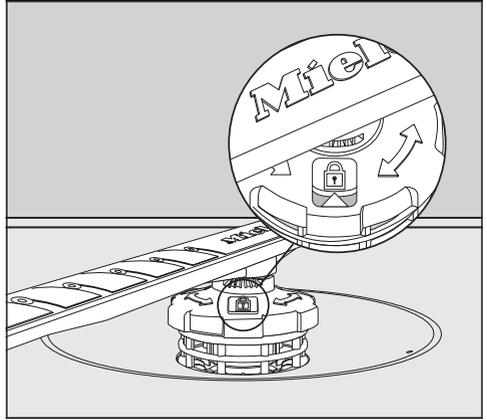
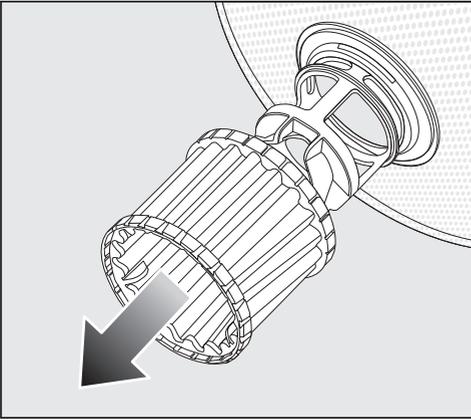
- フィルターの状態を定期的に点検し、必要に応じて掃除してください。

フィルターの掃除

- 食器洗い機の電源を切ってください。
- 下段スプレーアームを取り外します（「掃除とお手入れ—スプレーアームの清掃」を参照）。
- フィルターを取り外す前に、ゴミやカスが循環システムに侵入しないように、ひどい汚れを除去します。



- フィルターを取り外します。



- フィルター内部を掃除するために、リング形状のプラスチックのマイクロフィルターを引き下げ、フィルターコンビネーションから外します。
- すべての部品を流水ですすぎます。必要な場合は、柔らかいクリーニングブラシを使用して汚れを取り除いてください。
- マイクロフィルターをフィルターコンビネーションに差し込みます。
- フィルターを庫内の底に水平に設置します。
- ネジで、下段スプレーアームをフィルターに再び固定します。

- ウィンドウの矢印がロックシンボル  を指すまで、ネジを時計回りに回転させます。

 循環システムに入り込んだ汚れによる損傷。

下段スプレーアームは、フィルターの固定に使用します。フィルターを使用しないと、大きなゴミやカスが循環システムに入り込んで詰まります。

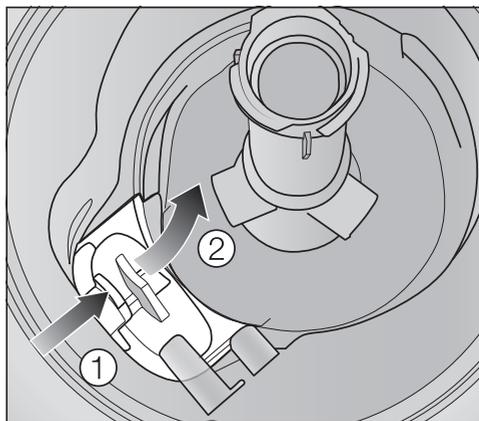
下段スプレーアームやフィルターのない状態で洗浄プログラムを実行しないでください。

掃除とお手入れ

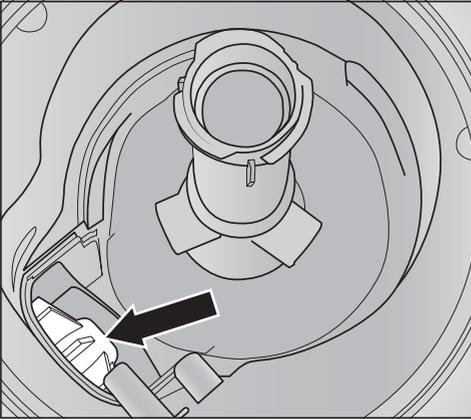
排水ポンプの清掃

プログラム終了後、水が庫内に残っている場合、ポンプで水が汲みだされなかったことを意味します。排水ポンプに異物が詰まっている可能性があります。このような異物は簡単に取り除けます。

- 食器洗い機から電源を切断してください。電源からの切断は、まず食器洗い機の電源を切り、電源プラグを抜きます。
- 庫内からフィルターを取り出します（「掃除とお手入れ-フィルターの掃除」を参照）。
- 小さい容器や器具を使って、庫内から水を汲みだします。



- 排水ポンプのカバーのキャッチを内側に押しします ①。
- カバーが外れるまで、カバーを内側に傾けます ②。
- カバー全体を流水ですすぎ、すべての異物を取り除きます。



排水ポンプ（矢印を参照）は、カバーの下にあります。

! ガラスの破片で怪我をするリスクがあります。

排水ポンプ内のガラスの破片を識別するのは非常に困難です。

排水ポンプを清掃するときにはご注意ください。

- 排水ポンプからすべての異物を慎重に取り除きます。排水ポンプのインペラーを手で回転させて確認します。インペラーを回転させる時、若干抵抗があります。
- カバーを上から下に垂直に降ろして元の位置に取り付けます。

キャッチが適切に噛み合っていることを確認してください。

! 誤った洗浄による損傷。

部品はデリケートで、清掃中に破損する可能性があります。

排水ポンプを清掃するときにはご注意ください。

こんなとき、どうしたらいい？

日常の使用で発生する本体の性能に関する小さな不具合などは、間違った操作が原因の場合もあります。

以下のトラブルシューティングガイドにより、故障の原因を見つけ、直すことが出来る場合があります。ただし、次の注意点には十分ご留意ください。修理およびその他の作業を非専門技術者が行った場合、使用中に大きな危険を引き起こす可能性があります。電気機器の修理は、必ず地域および国の安全基準に厳密に従って、適任の有資格者が行わなければいけません。

この章には、自分で対策できる故障のみが記載されています。その他の全ての故障は、△故障 FXX に記載されています。

技術的な問題

問題	原因および対策
食器洗い機の電源 〇 ボタンを押してオンにした後もディスプレイが暗いままになっている。	本製品の電源プラグが入っていません。 ■ プラグをコンセントに差し込んで、電源を入れます。
	ヒューズが切れています。 ■ ブレーカーを戻すか、プラグのヒューズを交換します（定格消費電力については型式表示シールを参照）。 ■ ブレーカーが再度落ちる場合は、ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。
プログラム実行中に食器洗い機が停止した。	ヒューズが切れています。 ■ ブレーカーを戻すか、プラグのヒューズを交換します（定格消費電力については型式表示シールを参照）。 ■ ブレーカーが再度落ちる場合は、ミーレのカスタマーサービスに連絡してください。

こんなとき、どうしたらいい？

エラーメッセージ

問題	原因および対策
ディスプレイに、以下にリストされていないエラーナンバーが表示される。	技術的な障害が発生している場合があります。 <ul style="list-style-type: none">■ 〇 ボタンで食器洗い機の電源を切ります。■ 数秒後、食器洗い機の電源を入れてください。■ ご希望のプログラムを再度開始します。 表示ランプが再び点滅する場合、技術的な問題が発生していません。 <ul style="list-style-type: none">■ 食器洗い機の電源を切ってください。■ 止水栓を閉じます。■ ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。
エラー F70 : ドアが開いていても、排水ポンプは稼働している可能性があります。	ウォータープルーフシステムが反応しました。 <ul style="list-style-type: none">■ 食器洗い機の電源を切ってください。■ 止水栓を閉じます。■ ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。
プログラム表示ランプがすべて点滅している。時間ディスプレイにエラーナンバー F78 が表示される。	循環ポンプのエラー。 <ul style="list-style-type: none">■ 食器洗い機の電源を切ってください。■ 食器洗い機の電源を再び入れてください。■ ご希望のプログラムを再度開始します。 エラーメッセージが再び表示される場合、技術的な障害が発生しています。 <ul style="list-style-type: none">■ 食器洗い機の電源を切ってください。■ 止水栓を閉じます。■ ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

こんなとき、どうしたらいい？

給水のエラー

問題	原因および対策
⚡/💧 表示ランプが点滅する。 時間ディスプレイに F および 173 が交互に表示される。	止水栓が閉まっています。 ■ 止水栓を完全に開きます。
プログラム実行中に食器洗い機が停止した。 ⚡/💧 表示ランプが点滅する。時間ディスプレイにエラーナンバー F12 または F13 が表示される。	問題を解決する前に： ■ ⏻ ボタンで食器洗い機の電源を切ります。 給水が制限されています。 ■ 止水栓を完全に開けて、プログラムを再度開始してください。 ■ 給水圧力が 0.1 MPa より低くなっています。専門業者にご相談ください。 ■ 排水の接続圧力が低すぎる可能性があり、排水する必要があります（「設置 - 排水」を参照）。
プログラム実行中に食器洗い機が停止した。時間ディスプレイにエラーナンバー F18 が表示される。	技術的な障害が発生しました。 ■ 食器洗い機の電源を切ってください。 ■ 止水栓を閉じます。 ■ ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

こんなとき、どうしたらいい？

排水のエラー

問題	原因および対策
<p>プログラム実行中に食器洗い機が停止した。 🔴/🟡 表示ランプが点滅する。時間ディスプレイにエラーナンバー <i>F11</i> が表示される。</p>	<p>問題を解決する前に：</p> <ul style="list-style-type: none">■ 食器洗い機の電源を切ってください。 <p>排水のエラー。 庫内に水がたまっている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none">■ フィルターを掃除します（「掃除とお手入れ - フィルターの掃除」）。■ 排水ポンプを掃除します（「掃除とお手入れ - 排水ポンプの清掃」）。■ 排水ホースのよじれを直します。

こんなとき、どうしたらいい？

一般的な問題

問題	原因および対策
表示ランプとディスプレイが点灯しない。	エネルギーを節約するため、食器洗い機の電源は自動でオフになります。 ■ 〇 ボタンで食器洗い機の電源を再び入れます。
プログラムの終了時に洗剤コンテナに洗剤が残る。	洗剤を投入した時に、洗剤コンテナが濡れていました。 ■ 洗剤コンテナが濡れている場合、洗剤を投入しないでください。
洗剤投入口の蓋が閉まらない。	洗剤の残りでつめがかみ合わなくなっています。 ■ 残った洗剤を取り除いてください。
プログラム終了時に、ドアの内側および庫内の壁が湿っている。	これは、乾燥システムによるもので故障ではありません。しばらくすると蒸気は消えます。
プログラム終了時に、水が庫内に残っている。	問題を解決する前に： ■ 食器洗い機の電源を切ってください。
	庫内のフィルターが詰まっています。 ■ フィルターを掃除します（「掃除とお手入れ—フィルターの掃除」を参照）。
	排水ポンプが詰まっています。 ■ 排水ポンプを掃除します（「掃除とお手入れ—排水ポンプの清掃」を参照）。
	排水ホースがよじれています。 ■ 排水ホースのよじれを直してください。

こんなとき、どうしたらいい？

使用中の音

問題	原因および対策
庫内で何かにあたる音がする。	スプレーアームが食器にぶつかっています。 ■ ドアを慎重に開き、スプレーアームにあたっている食器を入れ直します。
庫内でガタガタと音がする。	庫内の食器類が安定していません。 ■ ドアを慎重に開き、食器類が安定するように入れ直してください。
	排水ポンプ内に異物（ガラスの破片など）があります。 ■ 排水ポンプから異物を取り除きます（「掃除とお手入れー排水ポンプの清掃」を参照）。
給水管で何かに当たる音がする。	これは、現場での設置または排水管の交差が原因である可能性があります。 ■ 食器洗い機の機能には影響しません。設備の点検をご希望の場合は、適切な資格を持つ配管業者に連絡してください。

こんなとき、どうしたらいい？

食器がきれいにならない

問題	原因および対策
食器類がまだ汚れている。	食器類が正しくセットされていません。 ■ 「食器の入れ方」の章を参照してください。
	プログラムの選択が不適切でした。 ■ より強力なプログラムを選択してください（「プログラム早見表」の章を参照）。
	手で投入した洗剤の量が十分ではありませんでした。 ■ 洗剤の量を増やすか、使用する洗剤を変えてください。
	食器類がスプレーアームを遮断しています。 ■ スプレーアームが自由に回転するかどうかチェックし、回転を妨げないように食器類を入れ直します。
	庫内のフィルターが汚れているか、正しく取り付けられていません。 スプレーアームのノズルの詰まりの原因である可能性があります。 ■ フィルターを洗浄するか正しく設置し直してください。 ■ 必要に応じて、スプレーアームノズルを洗浄します（「掃除とお手入れースプレーアームの清掃」を参照）。
ガラス製品やカトラリーに汚れがある。ガラス製品の表面に青みがかった光沢がある。その膜は拭き取ることができる。	乾燥仕上げ剤の投入量の設定が多すぎます。 ■ 投入量を減らします（「初めてお使いになる前に - 乾燥仕上げ剤（リンスエイド）を参照）。

こんなとき、どうしたらいい？

問題	原因および対策
食器類が乾いていない、またはカトラリーやガラスに斑点がついている。	乾燥仕上げ剤の投入量が少なすぎるか、乾燥仕上げ剤のコンテナが空です。 ■ 乾燥仕上げ剤のコンテナを補充し、投入量を増やすか乾燥仕上げ剤のメーカーを変えてください（「初めてお使いになる前に - 乾燥仕上げ剤（リンスエイド）」を参照）。
	食器類を庫内から取り出すのが早すぎます。 ■ 食器類をしばらく庫内に入れたままにします（「操作 - 食器の取り出し方」を参照）。
	選択したプログラムの乾燥時間が、食器の量に対して十分ではありません。 ■ 選択できる場合は、エクストラドライプログラムオプションを選択します（「プログラムオプション - エクストラドライ」を参照）。
	乾燥性能が十分ではない乾燥仕上げ剤入りの洗剤が使用されました。 ■ 別の洗剤に変えるか、乾燥仕上げ剤を補充してください（「初めてお使いになる前に - 乾燥仕上げ剤（リンスエイド）」を参照）。
ガラス製品が茶色または青色に変色した。膜は拭き取ることが出来ない。	洗剤の成分が堆積しました。 ■ 別の洗剤にすぐに換えてください。
ガラス製品の光沢が無くなり、退色した。膜は拭き取ることが出来ない。	そのガラス製品は食器洗い機で洗えません。表面が変化しました。 ■ 対応策はありません。 食器洗い機に適したガラス製品を購入してください。
紅茶や口紅の汚れが完全に落ちない。	選択したプログラムの洗浄温度が低すぎました。 ■ より高い洗浄温度のプログラムを選択してください。
	使用した洗剤の漂白効果が不十分でした。 ■ 別の洗剤に変えてください。
プラスチック製品が変色した。	ニンジン、トマト、ケチャップなどの天然色素が原因である可能性があります。使用した洗剤の量、またはその漂白効果が、天然色素に対して不十分でした。 ■ 洗剤量を増やしてください（「洗剤」の章を参照）。すでに変色した部分は、元の色には戻りません。

こんなとき、どうしたらいい？

問題	原因および対策
食器に白いカスが残る。ガラス製品やカトラリーに曇りがある。その膜は拭き取ることができる。	乾燥仕上げ剤の投入量の設定が低すぎます。 ■ 投入量を増やします（「初めてお使いになる前に一乾燥仕上げ剤（リンスエイド）」を参照）。
	不適切な配合洗剤が使用されました。 ■ 別の洗剤に変えてください。タブレットや粉末洗剤を使用する場合は、多機能な洗剤を選ばず、乾燥仕上げ剤を補充するようにしてください。
カトラリーにさびが生じている。	さびたカトラリーには腐食の耐性がありません。 ■ 対応策はありません。 食器洗い機に適したカトラリーを購入してください。

故障の際の連絡先

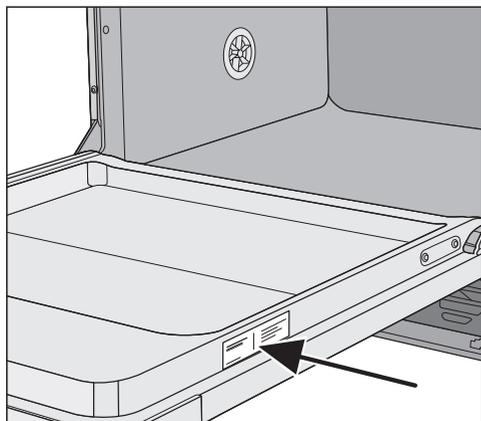
お客様では対応できない故障が発生した場合は、ミーレ代理店またはミーレコンタクトセンターにご連絡ください。

ミーレコンタクトセンターの連絡先情報は、本冊子の最終ページにあります。

トレーニングの目的で、電話による通話をモニターし、録音する場合がございます。また本冊子に記載されているようなお客様が対応できる故障でのサービス訪問でも、サービス料金が適用されることにご留意ください。

ミーレにご連絡いただく際は、お使いの機器の型番と製造番号をご用意ください。この情報は、型式表示シールに記載されています。

技術的データについては、ドアの右側にある型式表示シールをご覧ください。



保証条件と保証期間

ご使用の製品に同梱されている保証書を参照してください。ご不明な点がございましたら本冊子の最終ページに記載されている弊社コンタクトセンターまでお問い合わせください。

オプション

本製品の洗剤、乾燥仕上げ剤、お手入れ用洗剤は、オプション品として販売されています。製品はすべて、ミーレの食器洗い機のために設計されています。

これらはミーレオンラインショップ、ミーレのカスタマーサービスまたはミーレ販売代理店よりご注文いただけます。

食器洗い機用洗剤と乾燥仕上げ剤（リンスエイド）

ミーレの食器洗い機をお買い上げいただいたということは、最高の品質と性能をお選びいただいたということです。常に最適な仕上がりを実現するために、適切な食器洗い機用製品を使用することが重要です。すべての市販の洗剤が、すべての食器洗い機で同じ仕上がりになるとは限りません。

そのためミーレでは、ミーレ食器洗い機専用の洗剤を用意しています。

タブレット洗剤

- 頑固な汚れを取り除き、輝くような洗い上がりに
- 乾燥仕上げ剤、ガラス保護などの成分を配合
- リン酸塩無配合 - 環境に配慮
- 水溶性フィルムにより開封不要

乾燥仕上げ剤（リンスエイド）

- グラスを輝くような洗い上がりに。
- 食器の乾燥を促進
- 腐食を防ぐガラス保護成分配合
- 投入しやすい形状のキャップ

食器洗い機のお手入れ製品

ミーレのお手入れ用製品は、ミーレ食器洗い機を最適にケアします。

庫内洗浄剤（インテンスクリーン）

- 庫内洗浄 プログラムで使用
- 食器洗い機を効果的で徹底的に洗浄
- 油分、バクテリア、不快なおいを除去
- 素晴らしい洗浄力を保証

カルキ除去剤

- 頑固な水アカを除去
- 中性で穏やかなクエン酸

庫内洗浄剤（ディッシュクリーン）

- におい、水アカ、軽い汚れを除去
- シールの弾力性や密閉性を維持

ミーレウォーターブルーフシステム

食器洗い機が正しく取り付けられているかぎり、ミーレウォーターブルーフシステムは万が一水が漏れても周辺設備へのダメージを防ぐことができます。

給水



洗浄水による健康へのリスク。

食器洗い機庫内の水は飲用水ではありません。

食器洗い機庫内の水は飲まないでください。



汚染された水による健康へのリスクと損害のリスクがあります。

使用する水の質は、この食器洗い機が使用される国の飲料水の基準に準拠している必要があります。

食器洗い機は飲料水用の給水に接続してください。

食器洗い機は冷水または温水（最大 60 ° C）に接続することができます。

ソーラーエネルギーのような環境にやさしい熱源を使用している場合、温水接続をお勧めします。これにより、時間とエネルギーのコストの両方が削減されます。お湯はすべてのプログラムで使用されます。

給水ホースの長さは、約 1.5 m です。1.5 m の長さのフレキシブルメタル延長ホース（14,000 kPa/140 bar でテスト済み）は、ミーレ専門代理店やミーレのカスタマーサービスからオプションのアクセサリーとしてご購入いただけます。

設置

接続は設置施工手順書を参照してください。元栓が利用できない場合は、資格のある配管業者が本製品を給水に接続させてください。

逆流防止弁は必要ありません。本製品は、適用される DIN 規格の要件に準拠します。

水の接続圧力は 100-1000 kPa の間である必要があります。接続水圧が高すぎる場合、圧力減少バルブを取り付ける必要があります。

! 水漏れによる損傷のおそれがあります。

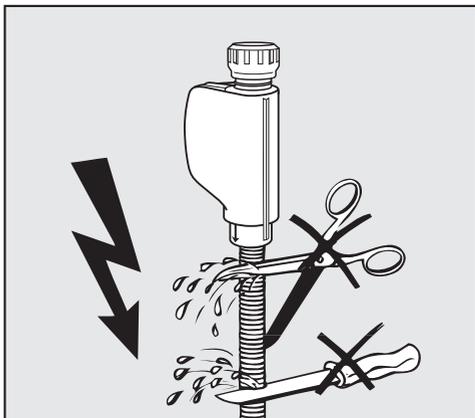
接続部分には水道の水圧がかかります。接続部分からの水漏れは、損傷の原因になります。

このため、元栓はゆっくりと開き、漏れを確認してください。必要に応じて、シールの位置とネジを調整します。

! 過剰な圧力による損傷のリスクがあります。

水圧の短期間の上昇は食器洗い機の部品に損傷を与える可能性があります。

完全にエア抜きされた配水管に食器洗い機を接続した後でのみ、食器洗い機を操作してください。



! 感電のリスクがあります。

給水ホースには、電気の流れる導線が取り付けられています。

絶対に給水ホースを切断したり、損傷を与えたりしないでください (図を参照)。

排水

食器洗い機の排水システムには逆流防止弁が備わっており、排水ホースから機器の内部に汚れた水が逆流することを防ぎます。

食器洗い機には、長さ約1.5 m、内径22 mmのフレキシブルな排水ホースが付属します。

排水ホースは、接続部品を取り付けて延長することができます。排水ホースの長さを4 m以上にすることはできません。また、ホースの最大よう程が1 mを超えないようにしてください。

ホースを設置場所の排水部分に直接接続する場合、付属のホースクリップを使用してください。

ホースは機器の左側、または右側に向けることができます。

設置場所の排水ホース用コネクタは、直径の異なるホースに合わせて調整することができます。接続部が排水ホースに対して長過ぎる場合、短くする必要があります。そうしないと、排水ホースが詰まることがあります。

排水ホースをは切って短くしないでください。

排水ホースは、よじれたり、圧迫されたり、引っ張られたりしないようにします。

 水漏れによる損傷のおそれがあります。

水漏れは、損傷の原因になります。

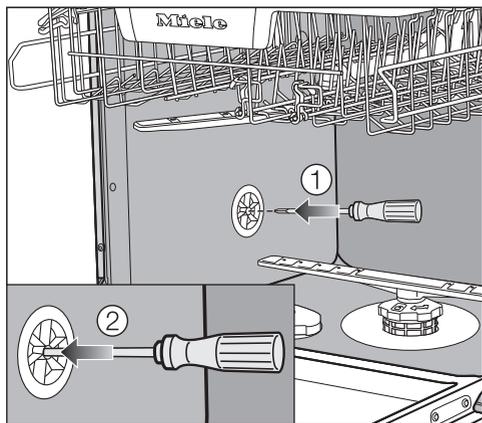
試運転の後で、水漏れがないことを確認してください。

設置

排水口の通気

設置場所の排水接続がドア内の下段バスケットのローラーが通る部分よりも下にある場合、排水システムに通気口を設ける必要があります。そうしないと、プログラム中のサイフォン効果により水量不足を起こします。

- 食器洗い機のドアを完全に開けてください。



- 下段バスケットを取り外します。
- 庫内左の壁にある通気バルブの中央開口部にドライバーを挿入します ①。
- 開口部にドライバーをさらに深く押し入れ、背後のメンブレン ② を通して押し込みます。

排水の通気開口部がこれで開きました。

電源接続

電源接続

電気配線等の作業は、すべて厳正に国および地域の電気設備基準にしたがって適任の有資格者が行わなければなりません。

無資格者による設置、修理、その他の工事は危険です。当社は、無許可の工事の責任は負いかねます。

設置または修理作業が完了するまで、本製品の電源を切っていることを確認してください。

本製品は必ず正しく設置してから使用してください。すべての電気部品を確実に遮へいするには正しく設置する必要があります。充電部は露出させないでください。本製品を延長コードで電源と接続しないでください。延長コードを使用した場合、本製品の安全性は保証されません。

電圧、定格消費電力、周波数については、型式表示シールに記載してあります。これらの数値が屋内の主電源に一致していることを確認してください。

本製品の接続は、必ず電気設備基準に合ったブレーカーを経由して行ってください。

また、開閉スイッチは容易に点検できる位置に設けることが必要です。

〈重要〉

単相三線式200V 15A（アース付）専用コンセントコードにて納品されます。

コンセントの形状を確認の上、確実に接続してください。

〈警告〉

本製品は、必ず接地（アース）してください。

〈重要〉

本製品の電氣的安全性は、電気設備基準に合った有効な接地を行って初めて約束できます。この基本的な安全基準を電気工事がテストすることはとても重要なことです。

感電などの不十分な接地の結果に対する製造者責任は負いかねます。

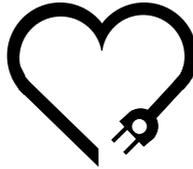
直接的または間接的に、不正な設置や接続が行われた場合の被害・損害に対しては、いずれの場合も製造者責任を負いかねます。

技術データ

技術データ

外形寸法	W 448 x D 570 x H 805-870
ビルトイン開口寸法	W 450 x D 580 x H 810-875
重量	最大 48 kg
電圧	型式表示シール参照
定格消費電力	型式表示シール参照
ヒューズ定格	型式表示シール参照
取得済み試験認定証	型式表示シール参照
水圧	0.1-1 MPa
給湯接続	最高 60 ° C
よう程	最大 1 m
排水ホースの長さ	最大 4 m
電源コード	約 1.7 m
容量	洗浄容量：9人分*

*IEC（国際電気標準会議）に準ずる（欧州においては、平たい皿類を中心とした食器を用いた国際基準を使用しています。）



愛情点検

長年ご使用の食器洗い機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 水もれする。（ホース、水槽、給水継手）
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- その他の異常・故障がある
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- タイマーが途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。



●使用を中止してください●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

コンタクトセンター 固定電話からはフリーダイヤル  0120-310-647
携帯電話・PHSからはナビダイヤル  0570-096-300
〒153-0063 東京都目黒区目黒1-24-12 オリックス目黒ビル4階

www.miele.co.jp

G 5434 SC

ja-JP

M.-Nr. 11 713 800 / 01